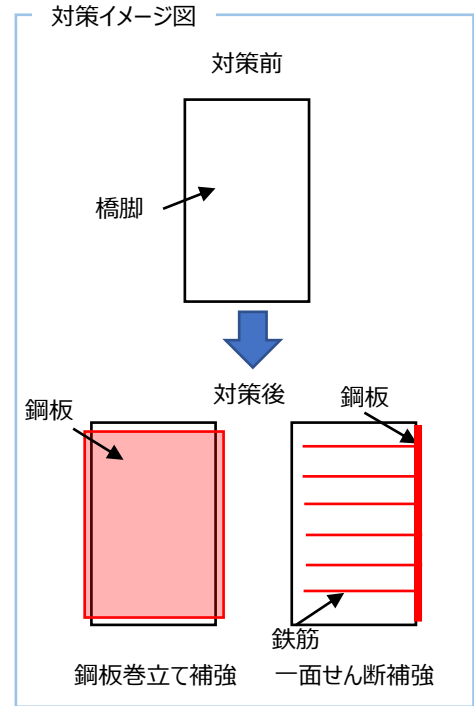
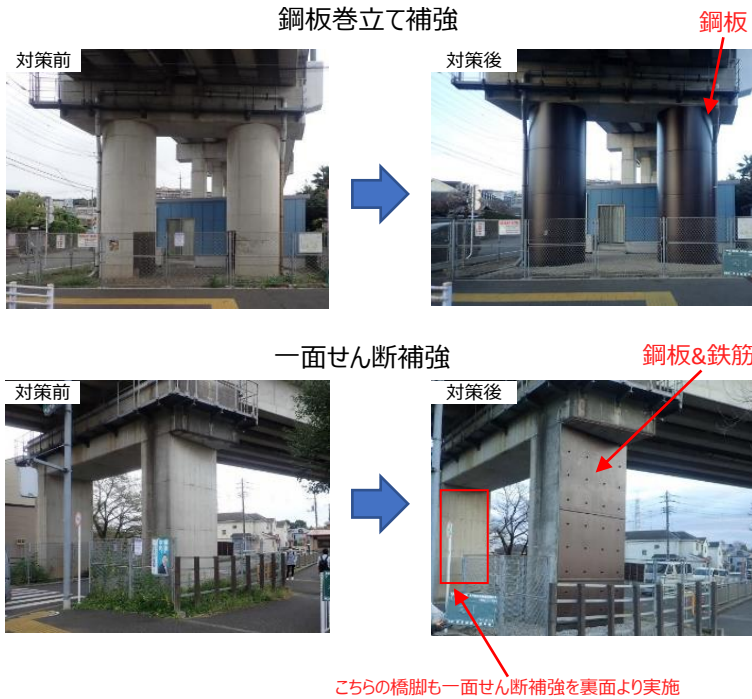


橋梁の耐震対策により、鉄道の安全・安定輸送を確保する (東京都町田市)

事業者：京王電鉄株式会社



1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
 (1) 人命・財産の被害を防止するための対策
 (2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

対策名：60 大規模地震による駅、高架橋等の倒壊・損傷対策

主たる施策グループ：5-5) 太平洋ベルト地帯の幹線道路や新幹線が分断するなど、基幹的陸海上航空交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響



事業名：鉄道施設総合安全対策事業（耐震対策）

- ポイント**
- 橋脚4本（鋼板巻立て補強2本、一面せん断補強2本）の耐震補強を実施
 - 大規模地震による損傷レベルを最小限に食い止め、鉄道としての機能を維持
 - 緊急輸送道路を跨ぐ橋梁の補強により、大規模地震時の道路機能も確保

地域の概要・課題

本橋梁が位置する相模原線多摩境駅～橋本駅間は上下線合わせ1日平均約8万人が利用する区間であり、京王電鉄における主要路線のひとつです。

橋本駅では南口でリニア中央新幹線の神奈川県駅（仮称）が現在建設中であり、周辺エリアのまちづくりも計画されていることから、今後交通の要衝として重要性がより大きくなることが見込まれています。

また、橋脚のせん断耐力が低い本橋梁は緊急輸送道路を跨いでいることから、大規模地震時に橋梁が大きく損傷すると、道路機能へ影響を与えることが懸念されていました。

事業の概要

阪神・淡路大震災のような大規模地震の発生時に不足する橋脚のせん断耐力を補うため、令和4年度内に、橋脚4本（鋼板巻立て補強2本、一面せん断補強2本）に対し、L2地震動に耐えられるよう耐震補強を実施しました。

見込まれる効果

耐震補強により首都直下地震や南海トラフ地震といった大規模地震時における、橋梁の損傷レベルを最小限に食い止め、鉄道としての機能維持が可能になることが期待されます。

また、大規模地震時の橋梁の損傷を抑えることで、高架下に位置する緊急輸送道路の機能確保にも寄与します。



3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進
 (1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化に関する施策の
 (2) 伝達の高高度化
 デジタル化に関する施策の